第2回 全日本社会人バスケットボール選手権大会 四国ブロック予選 《決勝戦》 個人得点表

【女子】 2020年1月19日 ツインパル長尾体育館

		23	−	21	
		22	−	16	
明善クラブ	82	21	−	33	91 JOIN
		16	−	21	
			−		

明善クラブ

No.	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	井内 和代	0				
6	苧阪 悠希	12		6		2
8	永井 智惠	0				
9	平井 瑞希	0				
10	山下 朋代	0				
12	柿木 美咲	0				
13	東原 綾那	13	3	2		3
15	濱 祐希奈	7		3	1	3
16	池田 千紘	20	2	3	8	4
17	山本 志穂	20		8	4	3
19	高木 明日加	10	3		1	3
合計		82	8	22	14	18

監督	山下 朋代
コーチ	山下 朋代
ア・コーチ	池本 恵利納
マネージャー	

JOIN

No.	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
4	近藤 美良	0				
6	多田 由樹	8		1	6	4
7	内山 真弓	14	4	1		2
8	中尾 真理	4		2		3
9	吉本 智美	0				
10	広瀬 瑞歩	0				
12	近藤 紗奈	25	2	6	7	4
13	郡 麻佑	6	2			3
14	谷口 陽香	0				
15	安藝 円佳	0				
16	伊庭 千紘	20	3	5	1	3
17	山地 尚恵	14		6	2	2
18	増原 侑香	0				
合計		91	11	21	16	21

監督	
コーチ	大平 雅一
ア・コーチ	
マネージャー	

【評】

1Q序盤、明善クラブは19番・13番の連続3Pで11－3とリード。一方、JOINは明善クのアクティヴなDFでリズムがつかめず、リングにボールを沈めるのに苦しむ。JOINは8点差となったところでタイムアウト。タイムアウトの終盤、JOINは13番の3P、12番のインサイド攻撃で1点差まで詰めるが、結局明善クラブの2点リードで1Q終了。

2Qに入っても明善クラブは、外角シュートの確度が高いのと、アクティブなDFからの速攻が冴え、16番、13番、19番の連続3Pで10点差まで拡げる。JOINもアウト・インとでプレイを続けるが、点差は縮まらず、明善クラブの8点リードで前半を終了する。

3Qに入り、JOINはオフェンスのペースがつかめだし、外角シュートの確度が上がっていく。12番・13番・16番の3P等で3点差までつめるが、明善クラブも16番の連続ポイントで7点差まで拡げ返す。しかし、オフェンスペースをつかんだJOINは16番・7番の3P等で残り4分過ぎに逆転に成功。でJOINの4点リードで3Q終了。

4Qに入ってもペースをつかんだJOINが16番のミドルシュート、7番の3点他が入り、またリバウンドもしっかりキープしペースを保つ。一方明善クラブは盛んにドライブでアタックをかけ、得点またはファウルを誘ってのフリースロー加点で、逆転のきっかけを繰り返し狙うが、ペースを大きく変えることができず、結局91−82でJOIN勝利でゲーム終了。